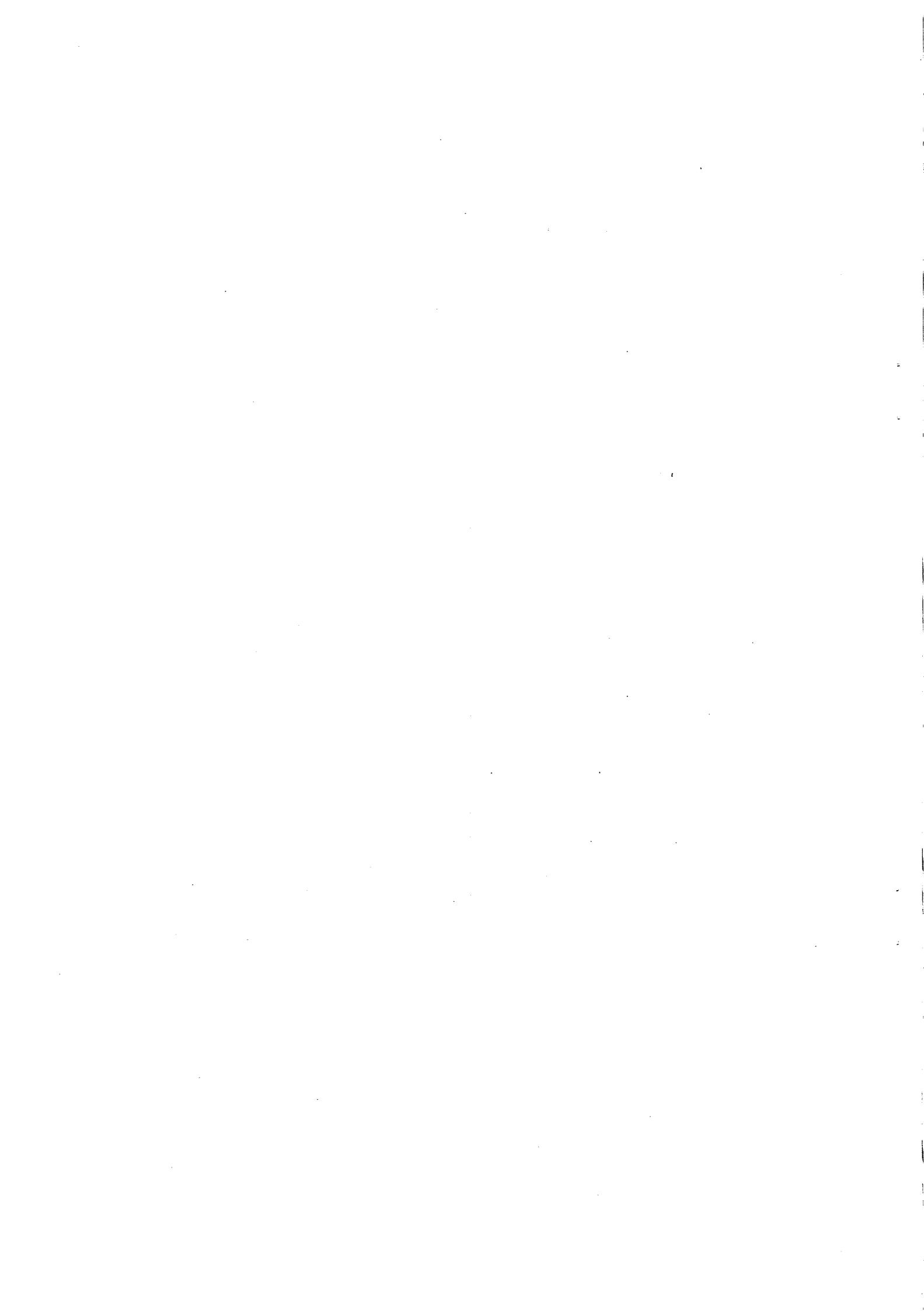


2020 年度 入学試験問題

日本史 B

(試験時間 16:25~17:25 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類があります。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となります。
4. 解答は、H Bの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しきずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きに使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないようにしてください。
8. 一度記入したマークを修正する場合、しっかりと消してください。消し残しがあると、マーク読み取り装置が反応して解答が無効となることがあります。



I つぎの史料（1～4）を読んで、それぞれの設間に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところは一つ選んで、その記号をマークしなさい。（史料の表記は読みやすいように一部変更してある。）（30点）

〔史料1〕

是に、^①天皇詔りたまひしく、「朕聞く、諸家の所賣てる帝紀と本辞と、既に正実に違ひ、多く虚偽を加ふ。今の時に当りて其の失を改めずは、幾年も経ずして其の旨滅びなむとす。斯れ乃ち、邦家の經緯、王化の鴻基なり。故、惟に帝紀を撰び録し、旧辞を討ね窮め、偽を削り実を定め、後葉に流へむと欲ふ」と。時に舍人有り。姓は A、名は B、年は廿八。為人聰明にして、目に度り口に誦み、耳に扱るれば心に勒す。即ち、Bに勅語して、帝皇の日継と先代の旧辞とを誦習はしめたまひき。然れども、運移り世異りて、未だ其の事を行ひたまはざりき。……焉に、旧辞の誤舛へるを惜しみ、先紀の謬錯れるを正さむとし、和銅四年九月十八日に、^②臣安万侶に詔して、A B が所誦る勅語の旧辞を撰び録して獻上らしむといへり。謹みて詔旨の隨に、子細に採り摭ひぬ。然れども、上古の時は、言と意と並に朴にして、文を敷き句を構ふること、字に於ては難し。已に訓に因りて述べたるは、詞心に達ばず。全く音を以て連ねたるは、事の趣更に長し。是を以て、今、或は一句の中、音と訓とを交へ用ゐ、一事の内、全く訓を以て録しぬ。……大抵所記せるは、天地の開闢けしより始めて、^③小治田の御世に訖る。^④并せて三巻を録し、謹みて獻上る。……

和銅五年正月廿八日 正五位上勲五等太朝臣安万侶
⑤

（『古事記』）

問1 下線部①に関して、この天皇は誰か。つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 孝徳天皇 イ. 齐明天皇 ウ. 天智天皇 エ. 天武天皇
オ. 持統天皇

問2 下線部②に関して、太安万侶に詔を出した天皇は誰か。つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 文武天皇 イ. 元明天皇 ウ. 元正天皇 エ. 聖武天皇
オ. 孝謙天皇

問3 下線部③に関して、小治田の御世とはどの天皇の治世のこと是指しているか。
つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 敏達天皇 イ. 崇峻天皇 ウ. 推古天皇 エ. 舒明天皇
オ. 皇極天皇

問4 下線部④に関して、3巻のうち第2巻は最初の天皇になったとされる天皇から応神天皇までの歴史が記されたものである。最初の天皇とされる天皇は誰か。つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 神武天皇 イ. 仁徳天皇 ウ. 反正天皇 エ. 雄略天皇
オ. 繼体天皇

問5 下線部⑤に関して、和銅五年とは西暦でいうと何年か記しなさい。

問6 文中の空欄 A , B にはある人物の姓、名が入る。この人物名を記しなさい。

[史料 2]

沙門空也は、父母を言はず、亡命して世にあり。或は云く、潢流より出でたりといふ。口に常に弥陀仏を唱ふ。故に世に阿弥陀聖と号づく。或いは市中に住して仏事を作し、また C と号づく。嶮しき路に遇ひては即ちこれを鏟り、橋なきに当りてはまたこれを造り、井なきを見るときはこれを掘る。号づけて阿弥陀の井と曰ふ。

(『日本往生極樂記』)
⑦

問 7 下線部⑥に関して、鎌倉時代には、空也が「南無阿弥陀仏」と唱えると、その1音1音が阿弥陀仏になったという伝説を彫刻化した空也上人像が作られている。この空也上人像が置かれた寺はどこか。つぎのア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 東大寺 イ. 圓覺寺 ウ. 六波羅蜜寺 エ. 建長寺
オ. 延暦寺

問 8 下線部⑦に関して、『日本往生極樂記』を著したのは誰か。つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 慶滋保胤 イ. 三善為康 ウ. 大江匡房 エ. 藤原道長
オ. 蘭溪道隆

問 9 文中の空欄 C にあてはまる民間布教者であった空也は何とよばれていたかを漢字2文字で記しなさい。

[史料 3]

それ往生極楽の教行は、濁世末代の目足なり。道俗貴賤、誰か帰せざる者あらむや。
ただし顯密の教法は、其の文、一にあらず。事理の業因、其の行惟れ多し。利智精進
の人は、未だ難しと為さざるも、予の如き頑魯の者、豈に敢てせむや。

是の故に、念佛の一門に依りて、聊か経論の要文を集む。之を披き之を修すれば、
覚り易く行ひ易からむ。惣べて十門あり。

(『往生要集』)
⑨

問10 下線部⑧に関して、濁世末代とは濁り果てた末法の世の意味である。末法思想
では、釈迦の死後、正法、像法の世を経て末法の世がくるとされる。『扶桑略記』
などにも記されているが、末法の世は西暦でいうと何年から入るとされていたか
を記しなさい。

問11 下線部⑨に関して、『往生要集』を著したのは誰か。つぎのア～オから一人選
び、その記号をマークしなさい。

- ア. 親鸞 イ. 源信 ウ. 一遍 エ. 円珍 オ. 円仁

〔史料4〕

見渡せば 山もと霞むみなせ川 タベは秋と何思ひけん

太上天皇

⑩

さびしさは其の色としもなかりけり まき立つ山の秋の夕暮

寂蓮法師

心なき身にもあはれはしられけり 鳴立つ沢の秋の夕暮

D 法師

み渡せば 花ももみぢもなかりけり 浦の苦屋の秋の夕ぐれ

E 朝臣

(『新古今和歌集』)
⑪

問12 下線部⑩に関して、太上天皇とは誰のことか。つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。この人物は『新古今和歌集』の編纂を命じた人物である。

- ア. 白河上皇 イ. 鳥羽上皇 ウ. 後白河上皇 エ. 後鳥羽上皇
オ. 後嵯峨上皇

問13 文中の空欄 D にあてはまる人物は誰か。つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。この人物は『山家集』を残した人物である。

- ア. 無住 イ. 慈円 ウ. 阿仏尼 エ. 西行 オ. 明恵

問14 文中の空欄 E にあてはまる人物は誰か。つぎのア～オから一人選び、その記号をマークしなさい。この人物は『明月記』や『拾遺愚草』を著した人物である。

- ア. 源実朝 イ. 藤原家隆 ウ. 藤原定家 エ. 紀貫之
オ. 凡河内躬恒

問15 下線部⑪に関して、『新古今和歌集』は『古今和歌集』からはじまる八代集の最後の勅撰和歌集であるが、この八代集に含まれないものは何か。つぎのア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 『詞花和歌集』 イ. 『後撰和歌集』 ウ. 『拾遺和歌集』
エ. 『金葉和歌集』 オ. 『金槐和歌集』

II つぎの(1), (2), (3)の文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところには正確な漢字で記入し、マークすべきところは一つ選んで、その記号をマークしなさい。(40点)

(1) 尾張出身の織田信長は、今川義元を A の戦いで、浅井長政・朝倉義景の連合軍を B の戦いで破り、美濃の斎藤氏や甲斐の武田氏を滅ぼすなど、京都を含む近畿地方と中部地方一帯を支配下に収めた。信長は、軍事的に支配領域を①拡大するとともに、領国内の経済活動の活性化や伝統的秩序の克服など、積極的な領国経営を行った。こうして支配地を拡大した信長であったが、1582年に京都の本能寺に滞在中、家臣の イ に攻撃されて敗死した。

信長の家臣の中で イ を打倒したのは羽柴秀吉であった。秀吉はその後、信長の重臣であった柴田勝家を C の戦いで破り、九州の島津氏や四国の長曾我部氏を降した後、1590年に小田原城の北条氏を滅ぼした。朝廷から関白の地位とともに豊臣姓を与えられた秀吉は、天皇の権威を利用して一つ一つ諸大名に忠誠を誓わせ、統一国家をつくり上げた。さらに秀吉は、1592~93年に朝鮮に派兵し、日本軍は漢城や平壌を占領したが、D が率いる朝鮮水軍による攻撃や、明軍の救援によって苦戦を強いられた。

問1 本文中の空欄A～Cにあてはまる地名を、つぎのア～カからそれぞれ一つ選んでマークしなさい。

- ア. 三方ヶ原 イ. 小牧・長久手 ウ. 姉川 エ. 桶狭間
オ. 山崎 カ. 賤ヶ岳

問2 本文中の空欄Dにあてはまる人名を、つぎのア～オから一つ選んで、マークしなさい。

- ア. 李如松 イ. 李成桂 ウ. 李舜臣 エ. 李承晚
オ. 李鴻章

問3 本文中の空欄イにあてはまる人名を、姓名で答えなさい。

問4 下線部①に関する説明として誤っている文を、つぎのア～オから一つ選んでマークしなさい。

- ア. 信長は、伝統的な宗教的権威であった比叡山延暦寺を焼き打ちした。
- イ. 信長は足利義昭を奉じて上洛を果たしたが、後に義昭を殺害し、室町幕府を滅ぼした。
- ウ. 信長は伊勢や越前の一一向一揆を鎮定し、毛利氏の支援を受けた石山本願寺の顯如と石山戦争を戦った。
- エ. 信長は近江国に安土城を建設して居城とし、その城下町で楽市令を出し、商工業の振興をはかった。
- オ. 信長は武力を背景に、会合衆による自治が行われていた堺を屈服させ、直轄領とした。

問5 下線部②に関する説明として正しい文を、つぎのア～オから一つ選んでマークしなさい。

- ア. 秀吉は、京都の平安京大内裏跡に聚楽第を築き、後陽成天皇の行幸を受けた。
- イ. 秀吉は1591年に人返令を発布して、武家・百姓・町人の身分の固定化をはかった。
- ウ. 秀吉は1591年、諸大名に領国の御前帳と大田文の提出を命じ、大名の石高を確定させた。
- エ. 秀吉は晩年、浅野長政・増田長盛・石田三成・長束正家・宇喜多秀家を五奉行に任せ、政務の中核に参画させた。
- オ. 秀吉の政権で実施された太閤検地では、面積の単位は町・段・畝・歩に、容積の単位は石・斗・升・合に統一され、升の容量は宣旨升に統一された。

(2) 明治政府は、版籍奉還、廃藩置県など中央集権体制を確立し、封建的身分制度の
撤廃、統一的戸籍制度、学制、徴兵制や地租改正など、内政の近代化策を次々に推
し進めていった。こうして、近代国家を支える統治体制、軍事機構、治安維持、財政の基盤が整えられていった。

一方、政府は通信・鉄道・港湾などのインフラを整備し、幕府が経営していた鉱
山や造船所などを官営事業としたほか、軍工廠や富岡製糸場などの官営工場も設立
された。このように官営工場を自ら経営した政府は、貨幣制度や銀行制度も整備し、資本主義経済の育成を強力にリードする殖産興業政策を進めていった。

殖産興業政策の実施にあたっては、政府から特権を与えられた政商と呼ばれた事業者が独占的利益を獲得していった。政府の要人と人的つながりを持った彼らは、官営工場をはじめとする官営事業の払い下げを受け、鉱工業をはじめとする各種産業を傘下に収める財閥へと成長していった。財閥としては、三池炭鉱の払い下げを受けた E や、別子銅山を経営した F などが挙げられる。

問6 本文中の空欄E～Fにあてはまる語をそれぞれ漢字2文字で答えなさい。

問7 下線部③に関して、明治初年にあたる年号を西暦で答えなさい。

問8 下線部④に関する説明として正しい文はどれか。

- ア. 版籍奉還により藩主・藩士間の主従関係は解消され、旧幕臣も含めたすべての旧武士階級が士族とされた。
 - イ. 1870年、平民にも苗字帯刀が認められた。
 - ウ. 1873年に秩禄奉還の法に基づいて、秩禄受給者に金禄公債証書が与えられ、政府から華族・士族に支給される秩禄は廃止された。
 - エ. 平民と華族との通婚については、大日本帝国憲法施行まで禁止されていた。
 - オ. 廿申戸籍によると、平民が全人口の約93%を占め、華族は3000人に満たなかった。

問9 下線部⑤に関する説明として正しい文はどれか。

- ア. 学制公布の翌年、教育行政をつかさどる文部省が設立された。
- イ. 学制が公布された年に、東京女学校が開設された。
- ウ. 幕府が江戸に設立した開成所は、学制公布を受けて開成学校となり、後に東京大学に改編された。
- エ. 学制はブロイセンの学校制度を範としたものであった。
- オ. 学制では全国を8大学区に分け、これに基づいて第1から第8高等学校が設立された。

問10 下線部⑥に関する説明として正しい文はどれか。

- ア. 徴兵令では、官吏と戸主以外の徴兵免除は認められなかった。
- イ. 徵兵令の公布後、兵部省は陸軍省と海軍省に分離された。
- ウ. 徵兵令では当初、満20歳に達した男子に徴兵検査を実施し、合格者は4年間の兵役に服することとされた。
- エ. 1873年から着手された地租改正では、地券所有者に地価の3%を地租として金納させたが、地租改正反対一揆に直面した政府は4年後に税率を2%に軽減した。
- オ. 地租改正では、地租の合計額が江戸時代の年貢量を下回らない方針で実施されたため、農民の負担が全体として軽減することはなかった。

問11 下線部⑦に関して、下記の出来事 a～e について、古いものから年代順に正しく配列されたものを、下のア～オのうちから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a. 壬申戸籍の編成
 - b. 警視庁の設置
 - c. 政体書の公布
 - d. 廃藩置県
 - e. 徵兵令の公布
- ア. c → d → e → b → a
イ. c → d → a → e → b
ウ. d → a → b → e → c
エ. d → a → b → c → e
オ. c → e → d → a → b

問12 下線部⑧に関する説明として誤っている文はどれか。

- ア. 1871年、前島密の建議にもとづいて郵便制度が設立され、6年後には万国郵便連合条約に加盟した。
- イ. 幕府が横須賀に開設した横須賀製鉄所は、横須賀海軍工廠へと発展した。
- ウ. 富岡製糸場では、フランス人ブリューナが技術指導を行った。
- エ. 富岡製糸場の労働者の大半は、近隣の小作農家出身の女性たちであった。
- オ. 海運に関して政府は三菱汽船会社を保護し、同社は政府の軍事輸送を一手に引き受けた。

(3) 政府は1881年、国会開設の勅諭を示し、国会開設を約束した。翌年、伊藤博文らがヨーロッパに派遣され、憲法制定と国会開設の準備が進められることとなった。伊藤を中心に井上毅や G らによって起草された憲法草案は、枢密院での審議を経て、1889年に大日本帝国憲法として発布された。さらに、この憲法の発布に前後して、西洋式・近代的な諸法典が整備され、法治国家としての体裁が形作られた。

1890年、第1回衆議院総選挙が実施され、立憲自由党が130議席となり、41議席の立憲改進党を含めて民党が過半数を獲得した。第1回帝国議会で政府は、「超然主義」の立場を維持しつつ、一部の民党議員を切り崩すことに成功して予算を通過させた。さらに、1892年の第2回衆議院総選挙に際して政府は、内務大臣の H を中心に大規模な選挙干渉を行った。選挙の結果、民党は議席を減らしたもの、吏党を上回る議席を確保したため、H は辞任した。

問13 本文中の空欄G～Hにあてはまる人名を、下のア～オからそれぞれ1つ選んでマークしなさい。

- ア. 青木周蔵 イ. 品川弥二郎 ウ. 福地源一郎
エ. 金子堅太郎 オ. 穂積八束

問14 下線部⑧に関する説明として誤っている文はどれか。

- ア. 大日本帝国憲法に枢密院に関する規定は無いが、その後も天皇の諮問機関として重要な国事を審議することとなった。
イ. 大日本帝国憲法の起草にあたっては、政府顧問として来日したドイツ人法学者ロエスレルが助言を与えた。
ウ. 大日本帝国憲法の発布に先立つ1885年、内閣制度が創設され、伊藤博文が初代内閣総理大臣に任命された。
エ. 大日本帝国憲法では、陸海軍の統帥は議会や内閣が関与できない天皇大権に属するものとされたが、後に軍部の独走を許す法的根拠ともなった。
オ. 現在の日本国憲法は、大日本帝国憲法の改正案として審議され、制定された。

問15 下線部⑧に関して、大日本帝国憲法が公布された時の内閣総理大臣は誰か。

- ア. 大隈重信 イ. 松方正義 ウ. 黒田清隆 エ. 山形有朋
- オ. 伊藤博文

問16 下線部⑨に関して、大日本帝国憲法の公布より先に施行された法律はどれか。

- ア. 商法 イ. 民事訴訟法 ウ. 民法 エ. 刑法
- オ. 治安警察法

III つぎの文章について、それぞれの設間に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところは一つ選んで、その記号をマークしなさい。(30点)

(1) ポツダム宣言の受諾により、太平洋戦争終了後の日本は、連合軍の占領統治下に置かることになった。占領軍は、日本を直接、軍政の下にはおらず、マッカーサー元帥を最高司令官とする連合国軍最高司令官総司令部（G H Q / S C A P）を通じて、日本政府に指令や勧告を与える（A）の方法をとった。

G H Qは、日本の政治・経済全般にわたる改革を次々に指示した。その当初の目的は、日本を支配してきた軍閥や財閥の力をなくし、日本を民主化することによって、アメリカやアジアに対する軍事的脅威をなくすことであった。そのためG H Qは、憲法改正のほかにも、女性参政権の付与や、経済機構の民主化などを含む五大改革の実施を指示した。

経済機構の民主化として、G H Qは、財閥解体、農地改革、労働改革等の実施を指示した。財閥解体では、主要な15財閥の資産凍結や解体を命じ、財閥に集中していた富と権力を、ひろく一般に解放する政策を指示した。農地改革では、地主の下に集中していた土地を農民層に解放した。労働改革では、労働者の権利を確保するため、いわゆる労働三法、すなわち、1945年に（B）、1946年に労働関係調整法、1947年に労働基準法が、それぞれ制定された。一方で、教育制度の民主化も進められ、言論や出版に対する国家統制がなくなり、自由な学問の基礎が築かれていた。

しかしながら、1948年、中国の内戦で共産党の優勢が明らかになると、アメリカは対日占領政策の方針を見直し、日本の経済復興を優先することにした。そのため、財閥解体は緩和され、諸外国への賠償は軽減され、官公庁労働者については、1948年に公務員の争議行為禁止を命じた（C）に基づいて国家公務員法が改正され、団体交渉権が大きく制限された。

その一方で、戦後の日本経済は、はげしいインフレーションの下にあった。日本政府は、インフレーションを収束させるためさまざまな政策を行ったが、インフレーションはなかなか収束しなかった。G H Qはこの事態に対処するため、ドッジ

=ラインと呼ばれる政策を指示した。これにより、インフレーションは収まったものの、経済全体が不況になり、多くの企業が倒産し、失業が増加するなど、戦後の国民生活は、なお厳しい状況の下に置かれ続けた。

問1 文中の空欄A（漢字4文字）と空欄B（漢字5文字）に、もっとも適切な語句を記入しなさい。

問2 下線部①の財閥解体に関する記述として正しいものを、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 1946年には、持株会社整理委員会が発足し、持株会社が所有する株式の売却が行われたが、財閥家族が所有する株式については、対象外とされた。
- イ. 1947年には、独占禁止法が制定され、カルテルは禁止されたが、トラストについては対象外とされた。
- ウ. 1947年には、過度経済力集中排除法が制定され、巨大企業の分割が行われることになったが、銀行については対象外とされた。
- エ. 過度経済力集中排除法によって、325社が分割対象に指定され、占領方針の転換にもかかわらず、その過半数が分割された。

問3 下線部②の農地改革に関する記述として正しいものを、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. G H Qは、日本政府が決定した農地改革案では不十分であるとしたため、日本政府はG H Qの勧告を待たずに、自作農創設特別措置法を制定した。
- イ. 第二次農地改革では、不在地主については貸付地のすべて、在村地主については、全国一律に、平均1町歩をこえる貸付地が強制買収され、小作人に売り渡された。
- ウ. 農地改革の結果、全農地の約5割を占めていた小作地は、約1割にまで減少した。また、残った小作地の小作料についても、金納は禁止された。
- エ. 各市町村に農地委員会が設置され、第二次農地改革においては、地主3、自作農2、小作農5の割合で委員が選ばれた。

問4 下線部③について、戦後まもなく、論文「超国家主義の論理と心理」を著わして、日本のナショナリズムにおける精神構造を解明し、その後も、『日本の思想』などの著作を通じて、戦後の政治学、社会科学に多大な影響を与えた人物の名前を、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 大塚久雄 イ. 川島武宜 ウ. 丸山真男 エ. 内田義彦

問5 文中の空欄Cに入れるのに、もっとも適当な語句を、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 人権指令 イ. ゼネスト中止命令 ウ. 政令 201 号
エ. トルーマン・ドクトリン

問6 下線部④について、このとき日本政府が行った政策に関する記述として、適切でないものを、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. インフレーションを抑えるには、通貨量の抑制が必要なことから、政府は金融緊急措置令を発し、預金封鎖、新円への切り替え、新円の引き出し制限などをおこなった。
- イ. インフレーションを抑えるには、生産能力の回復が必要なことから、政府は、復興金融金庫を創設し、重要な産業への優先融資を行った。
- ウ. インフレーションを抑えるには、物不足の解消が必要なことから、政府は、傾斜生産方式を採用し、資金や資材を、石炭や鉄鋼ではなく、日用品を生産する消費財産業に、重点的に投入する政策を行った。
- エ. 復興金融金庫からの融資は、インフレーションをさらに助長する結果も招いた。

問7 下線部⑤について、ドッジ＝ラインに関する記述として、適切でないものを、

つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. ドッジ＝ラインは、対日占領政策の転換をうけて策定された、経済安定九原則を実施に移すものとして、始められた。

イ. ドッジ＝ラインでは、1ドル＝360円の単一為替レートを設定して、日本経済を国際経済に復帰させ、国際競争力を高めようとした。

ウ. ドッジ＝ラインでは、財政赤字を大幅に認め、財政支出を増加させることで、日本経済の復興を早めようとした。

エ. ドッジ＝ラインに、税制面からも裏付けを与えるため、シャウブ税制改革が行われ、直接税中心主義や累進所得税制が導入された。

(2) 日本経済は、ドッジ＝ラインによって不況に陥ったが、1950年に勃発した（D）による特需によって、一気に息をふきかえした。これ以後、日本経済は、高度経済成長の時代へと向かってゆく。

この時期、日本政府は貿易と産業を振興するため、日本輸出銀行（のち、日本輸出入銀行に改称）や日本開発銀行の設置など、さまざまな産業政策を行い、産業の振興をはかった。一方、農業では、農地改革をうけて、米の生産量が年々増加し、農業関係者の所得も増加した。こうして、社会全体において個人所得が安定し始めていたことが、高度経済成長を消費の面で支えることになった。

高度経済成長の原動力は、企業が行う積極的な設備投資にあった。鉄鋼、造船、化学をはじめ多くの産業部門で、活発な設備投資が行われた。経済成長率は年平均10パーセント前後に達し、国民の生活水準も、戦後の復興と混乱を脱して、一気に向上した。

高度経済成長の下で、政治面では自民党政権が安定基盤を強化した。1960年に池田勇人内閣は（E）政策（計画）^⑦をとなえて、高度経済成長を促進する政策をとった。次の佐藤栄作内閣は、高度経済成長を背景に、約7年半におよぶ長期政権を維持した。しかし、高度経済成長は、公害問題に象徴される、さまざまひずみを社会にもたらした。政府は、公害対策の遅れを批判する世論を背景に、1967年に公害対策基本法を制定し、1971年に環境庁を設置した。一方、高度経済成長によっ^⑧

て日本の国際経済における地位は高まり、日本は、1963年にGATT（a）
^⑨条国へ、1964年にIMF（b）条国へそれぞれ移行し、OECDにも加盟した。

1960年代いっぱい続いた高度経済成長も、1970年代初頭のニクソン＝ショック、オイル＝ショックによって終わりを告げた。以後、資本主義経済は、世界的に低成長の時代^⑩をむかえるが、日本経済は、省エネ産業への転換などをはかることで安定成長を維持し、1980年代には経済大国という言葉まで生まれた。しかし、それに続くバブル経済が、1990年代初頭に破綻すると、日本経済は長い不況の時代に入っていく。この時期以降、日本経済は、設備投資の不振、雇用の不安定、所得格差の拡大など、今日に続く困難な課題を抱えることになる。新しい時代を切り開くために、歴史から得た知識をどのように生かしていくか。経済と知性の結合が、いま求められている。

問8 文中の空欄D（漢字4文字）と空欄E（漢字4文字）に、もっとも適切な語句を記入しなさい。

問9 下線部⑥について、この時期以降の日本の農業に関する記述として正しいものを、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 農地改革以後、米の収穫量が急増し、1950年代半ばには、米の自給率は100パーセントを超えるまでになった。しかし、2000年の米の自給率は、約40パーセントにまで低下している。
- イ. 1960年代においては、農業生産力の上昇や、食糧管理制度による米価の引き上げなどによって農家所得が上昇し、兼業農家の数も減少した。
- ウ. 高度経済成長期を通じて、食生活の洋風化がすすみ、米の過剰生産や食糧管理特別会計の赤字が問題になったため、1970年から米の生産調整（減反）が始められた。
- エ. 1980年代には、日米間で貿易摩擦が起り、アメリカは日本に農産物の輸入自由化を強くせまった。そのため日本政府は、1988年に米市場の部分開放を決定した。

問10 下線部⑦について、この当時の政治状況について述べた記述として、適切でないものを、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 岸信介内閣は、新安保条約批准案を衆議院で強行採決したため、革新勢力や学生、一般市民の反対運動が高揚した。その結果、参議院での議決ができず、批准案は廃案になった。
- イ. 池田勇人内閣は、政経分離の方針をとなえ、中華人民共和国との貿易拡大をめざした。しかし、当時はまだ、中国との国交が回復していなかったため、1962年に準政府間貿易のかたちで、貿易を行うこととした。
- ウ. 佐藤栄作内閣は、外交面にも力を入れ、1965年に日韓基本条約を締結し、韓国との国交を樹立した。
- エ. 田中角栄内閣は、1972年に日中共同声明に調印し、日中國交正常化を実現した。これにより、日本と台湾との外交関係は断絶したが、民間レベルの貿易などは続けられた。

問11 下線部⑧について、この法律は、地球規模の環境問題に対処するため、1993年に制定された新しい法律の施行とともに廃止された。その新しい法律の名称を、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 自然環境保全法 イ. 環境基本法 ウ. 生物多様性基本法
エ. 大気汚染防止法

問12 下線部⑨の（a）と（b）に入る数字の組み合わせとして正しいものを、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. (a) 10 (b) 14
イ. (a) 11 (b) 8
ウ. (a) 8 (b) 11
エ. (a) 14 (b) 8

問13 下線部⑩に関連して、オイル＝ショックからバブル経済にかけての日本経済の記述として、適切でないものを、つぎのア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 第2次オイル＝ショックのあと、1980年代初頭の経済成長率は3パーセント前後になったが、これは当時の欧米諸国と比べれば、高い成長率といえた。
- イ. オイル＝ショックをうけて、企業は、省エネ技術の導入や人件費削減などの減量経営に取り組んだ。労働組合の多くも、こうした取り組みに対して、協調的な姿勢を示した。
- ウ. 1980年代に、日本は1人あたり国民所得（ドル表示）でアメリカを追い抜き、また、世界最大の債権国になった。
- エ. 1985年、5カ国財相・中央銀行総裁会議（G5）は、プラザ合意によって、円高是正に向けての政策協調に合意した。その結果、円安が進行し、日本は輸出産業を中心に好況がつづいた。

